

第22回（平成19年度）  
商業経済検定試験問題  
〔経済活動と法〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から16までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
4. 選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕・選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕は2分野のうち1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。
5. 計算用具や六法全書などの持ち込みはできません。
6. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちの日常生活には、さまざまな法の規制がある。例えば、航空機内での携帯電話をはじめとする電子機器の使用は、航空機の計器を狂わせ、重大な危険につながる恐れがある。また、トイレ内の喫煙は、機内火災を招く危険がある。このような安全阻害行為については、乗客の道徳や倫理に任されていた。しかし、安全阻害行為の発生件数が増加してきたことを背景に、(a)明確な条文の形に書きあらわされた法として、航空機内における安全阻害行為を禁止し、処罰規定を定めた法律が必要とされた。そこで、(b)平成15年7月に航空法の一部が改正された。これは、機内に入った乗客が違反行為をし、客室乗務員の注意に従わない場合、機長が禁止命令を発することができ、さらに命令に違反した場合、罰金を科すことになっている。そして、平成16年1月15日から(c)その法律の効力を発生させることで、航空機内のモラルの低下に歯止めをかけた。

その後、安全阻害行為の報告件数は減少したが、禁止命令は増えている。国土交通省は、専門家や航空会社の意見も踏まえ、罰則強化や禁止行為の対象拡大などを検討している。なお、平成19年10月から、無線通信機能付きの携帯ゲーム機や無線式マウスなどの使用も禁止になっている。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 不文法    イ. 判例法    ウ. 成文法

問2. 下線部(b)を行った機関はどこか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 各地方公共団体の議会    イ. 国会    ウ. 内閣

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 公布    イ. 制定    ウ. 施行

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

企業活動に関する法律は多数存在する。企業は、そのような法律の内容を理解するとともに、さまざまな場面でのどの法律が適用され、どのように対応すべきなのかを知っておく必要がある。主に商法や会社法が企業活動において適用されるが、とくに、この商法や会社法の根本である(a)民法についての知識がないと、企業活動は円滑に行われない。

また、CSR(企業の社会的責任)活動という言葉に象徴されるように、環境にやさしい企業活動が求められていることから、企業は、環境保全に関する法律の理解と対応が必要とされている。環境保全に関する法律には、環境基本法や循環型社会形成推進基本法、自然環境保全法などがある。

さらに、法律ではないが、(b)企業活動によって生じる環境への負荷を常に低減するよう配慮・改善するための環境マネジメントシステムを認証する国際規格の取得が、企業にとって望まれている。

問1. 下線部(a)は何に分類されるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 公法    イ. 私法    ウ. 公私総合法(公私混合法)

問2. 下線部(b)は何か、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ISO9001    イ. ISO14001    ウ. ISO22001

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

未成年者であるAは、絵画専門店で画家Bの絵画をととても気に入った。購入したいと思ったAは、代金12万円を絵画専門店の店長Cに支払い、その絵画を受け取った。さっそく、その絵画を自分の部屋に飾ろうとしていたAだったが、Aは、この契約を知ったAの親から、「こんな高い買物は絶対に認めることはできない。あなたは未成年だから、高価なものを買うときは、親に相談しなさい」と叱られ、その絵画を返却し、支払った12万円を戻してもらうようにと言われた。そして、Aは、絵画を持って絵画専門店に向かうことにした。

そこで、Aは、民法における未成年者について調べることにした。すると、(a)未成年者でも成年に達したものとみなされることがあると分かったが、Aは、売買契約のときは間違いなく未成年であることから、Cに対して、「売買契約を取り消し、購入した絵画を返却したい」と申し出た。

しかし、Cは、「Aさんに絵画を渡したのだから、返却されては困りますし、返金はできません」と言って、Aの申し出を断った。なお、Cは、Aが成年だと信じていたので、AまたはAの保護者に対して、(b)1か月以上の期間内にその取引を認めるかどうかを確認し、返事をしてもらう旨を伝えることはしていなかった。

問1. 下線部(a)はいつか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 保護者の同意を得て婚姻をした時
- イ. 親の財産を相続した時
- ウ. 家庭裁判所の承認があった時

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 抗告
- イ. 催告
- ウ. 勧告

問3. 本文の主旨から、CはAの申し出を拒否することができるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. AがCに対して、自分が成年であるかのように信じさせようという詐術があれば、Cは、Aの申し出を拒否できるが、詐術がなければ、Cは、Aの申し出を拒否できない。
- イ. AがCに対して、自分が成年であるかのように信じさせようという詐術がなければ、Cは、Aの申し出を拒否できるが、詐術があれば、Cは、Aの申し出を拒否できない。
- ウ. AがCに対して、自分が成年であるかのように信じさせようという詐術の有無に関係なく、Cは、Aの申し出を拒否できない。

4 次の文章を読み、問いに答えなさい。

市民後見人の制度が全国各地で知られるようになってきた。これは、財産管理や権利行使などにおいて、(a)自分の行為の性質や結果を正しく理解・判断できる能力が十分でない認知症の高齢者や知的障害者、精神障害者の人たちを見守り、安全な生活が送られるよう支援する制度である。

わが国では、制限行為能力者制度があり、そのなかには、被補助人・被保佐人・(b)成年被後見人の制度がある。これは、法定後見制度として、本人や家族の申し立てを受けた家庭裁判所が、弁護士や司法書士などを法定後見人に選任し、認知症の高齢者や知的障害者らの財産や権利を守るという仕組みである。

しかし、法定後見人としての活動は、不動産や預金の管理をはじめ、生活費の支払いや医療・福祉機関との交渉など多岐にわたっており、負担が大きく、ニーズに応えきれないのが実情である。そこで、(c)弁護士と市民後見人が生活支援活動を分担することで、後見制度の拡充を目指している。そして、市民後見人は、弁護士らの補佐役として、法定後見人と一緒に活動することになっている。なお、市民後見人になるためには、民法や社会福祉法、後見業務の研修をし、適性があると認められなければならない。

一方、(d)成年後見登記制度には、今は健康で何でも自分で決められるが、将来は認知症になってしまうかもしれないという不安を感じている人が、(e)将来を見越して事前に公証人役場で後見をしてもらう契約を結ぶ制度もある。今後、後見制度を利用する人が増えると予想され、その知識と活動が多く必要となっていることから、市民後見人の制度が注目されるようになってきている。

問 1. 下線部(a)は何か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 意思能力    イ. 行為能力    ウ. 訴訟能力

問 2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 精神上の障害により、物事の道筋を理解する能力を欠く常況にある人で、通常法律行為については、日常生活に関する行為以外は取り消しが可能とされている。
- イ. 精神上の障害により、物事の道筋を理解する能力が著しく不十分な人で、通常法律行為については、借金や新築・改築・増築などの一定の重要な行為は取り消しが可能とされている。
- ウ. 軽度の精神上の障害により、物事の道筋を理解する能力が不十分な人で、通常法律行為については、家庭裁判所が審判で定める特定の法律行為は取り消しが可能とされている。

問 3. 本文の主旨から、下線部(c)の内容は何か、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 財産管理のような重要な仕事と、日常生活の見守りや医療機関などとの連絡調整といった生活支援活動を、市民後見人の判断で分担し、弁護士と市民後見人が担当すること。
- イ. 財産管理のような重要な仕事はこれまでどおり弁護士が行い、日常生活の見守りや医療機関などとの連絡調整といった生活支援活動は、市民後見人が担当すること。
- ウ. 財産管理のような重要な仕事は市民後見人が行い、日常生活の見守りや医療機関などとの連絡調整といった生活支援活動は、これまでどおり弁護士が担当すること。

問 4. 本文の主旨から、下線部(d)のうち下線部(e)を何というか、漢字を補って正しい用語を完成させなさい。

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

1912年にイギリス・サウサンプトン港からアメリカ・ニューヨーク港への航海中、氷山に衝突し、沈没した豪華客船タイタニック号は、映画化されたこともあり、世界中の人々に知られている。

このような、船舶の沈没により、行方不明になった乗客は、生死がはっきりしないままになり、その人の法律関係もまた不確定のまま経過する。

そこで、わが国では、法律関係を整理するために失踪宣告制度がある。これは、人の生死不明になった状態が一定期間続いているとき、利害関係人が(a)裁判所に請求し、失踪宣告をしてもらい、その人を死亡したものとみなして扱うことができる制度である。なお、船舶の沈没のような(b)特別の危難に遭い、その危難が去っても生死不明である場合の失踪宣告をするために必要な失踪期間は、民法第30条および第31条によって定められている。

問1. 下線部(a)はどこか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 高等裁判所    イ. 簡易裁判所    ウ. 家庭裁判所

問2. 下線部(b)について、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 3か月    イ. 6か月    ウ. 1年

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

高校で野球部に所属しているAの夢は、甲子園に出場することである。Aが野球を始めるきっかけになったのは、元プロ野球選手を講師として招いていた野球教室であった。そこでは、野球の技術と楽しさ、そして礼儀作法を教えてもらった。

Aは、ある日、野球を始めるきっかけとなった野球教室はどのような経緯で行われたのかを調べた。すると、(a)社団法人全国野球振興会という団体が、「野球に関する技術指導、プロアマ交流に資する各種行事の開催を実施する」と掲げており、その一環で野球教室が開かれたことがわかった。

一方、社団法人という団体が気になったAは、法人についても調べることにした。すると、社団法人に対して財団法人があること、また、財団法人は、Aが通学している学校が加盟している日本高等学校野球連盟をはじめ、数多くあることがわかった。さらに、(b)財団法人の目的や事業内容、管理運営などを記した基礎となるきまりに従って、財団法人は活動していることを知った。

Aは、もう一つの夢として、将来、地元の子供たちに、自分が学んだ野球の楽しさや面白さを、何らかの形で伝えていきたいと思った。

問1. 下線部(a)はどのようなものか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 同じ目的をもった複数の人たちが集まって、組織化した団体として設立された法人  
イ. 一定の目的のために提供された財産を運用するため、その財産を基礎として設立された法人  
ウ. 同じ学校や所属先で一緒になった人たちの集団で、親睦を目的として設立された法人

問2. 下線部(b)のことを何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 定款    イ. 就業規則    ウ. 寄付行為

㉗ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

文具メーカーとして、長年の夢が実現した商品がある。それは、書いた文字をペンの末端にあるラバー(ゴム)でこするだけで消すことができるボールペンである。この原理は、温度が65℃以上になると色が消える特殊なインクを採用し、摩擦熱で色を消すという新発想によるものである。

このような、(a)新しい産業上の発明をしたとき、最初に監督官庁へ出願し登録が認められると、その発明者に対して、産業上利用することができる新規の発明を独占的、排他的に利用できる権利が与えられる。そして、他人は、無断で同じものを製造・販売できないと定められている。

また、これらの商品には、自社が製造・販売している商品だということがわかるようにマークを付けている。(b)このマークは、監督官庁に登録されており、他人はそのマークと同じものを使用することはできず、登録者だけが独占して利用できる権利である。

この文具メーカーは、ボールペンのインクの改良に、実に30年の歳月がかかった。その結果、ヒット商品として実を結んだのである。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)のような産業財産権(工業所有権)を何というか、漢字3文字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)の期間と延長について、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. この権利は、10年間存続し、その期間をさらに延長することもできる。
- イ. この権利は、10年間存続するが、その期間をさらに延長することはできない。
- ウ. この権利は、20年間存続し、その期間をさらに延長することもできる。
- エ. この権利は、20年間存続するが、その期間をさらに延長することはできない。

㉘ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

物権とは、ある一定の物を直接的に支配し、その物権の対象物を排他的、独占的に受け入れて自分のものとするのできる権利である。また、物権は、絶対的な権利であり、民法第175条に、「法律で定められたもの以外の物権を新たに創設することはできない」と規定されている。民法に定められている物権は10種類あり、私たちの生活と深く結びついている。

[事 例]

Aは、給料日前に現金が必要となり、会社の同僚Bに「10万円を貸して下さい」と言った。すると、Bは、「貸してもいいが、Aの腕時計を担保として、私に預けて下さい」と言ってきた。また、期日までに返済がなければ、Aの腕時計(10万円相当)を競売してその代金から他の債権者に優先して弁済を受けることができる権利の取得をBから求められた。Aにとって腕時計は大切なものであったが、Aは、契約を締結することにした。

問1. 下線部のような考え方を何というか、漢字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、Bに認められている権利を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 留置権
- イ. 先取特権
- ウ. 質権

㊦ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、郊外の戸建ての家に、妻と息子の3人で生活をしている。1年後に、定年退職を迎えることや息子が独立することから、日常生活に必要な買物ができる市街地の新築マンションを購入し、夫婦2人で生活しようと考えていた。

そして、未着工のさまざまな物件のなかから、立地と間取りの希望条件を満たすほぼ同じような物件を2件みつけた。ところが、販売価格は、B社の物件が2500万円、C社の物件が4000万円と大きな差があった。Aはなぜ、同じような物件なのにB社の物件が安いのか疑問に思い、調べてみることにした。すると、B社の物件には、(a)マンションを建てる土地を50年後に更地にして、地主に返す特約がついていることが分かった。

Aは、検討の末、B社の物件を購入することにし、B社と売買契約を結んだ。そして、Aは、契約の履行を確実にさせるために、手付金200万円を支払った。

しかし、1か月後、Aの妻は長年住んだ家を離れることによって、近所の友人と会えなくなり寂しくなるのではないかと不安を感じるようになった。そして、このまま住み慣れた家に住み続けたいと日々思うようになっていた。また、B社の物件はまだ建築工事を始めていないこともあったので、(b)妻は、「B社との物件の契約を解除できないかしら」とAに尋ねてみた。

問1. 下線部(a)のような特約を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 地上権    イ. 土地収用権    ウ. 定期借地権

問2. 下線部(b)に関して、売買契約は解除できるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 売買契約は解除できるが、手付金200万円を放棄しなくてはならない。  
イ. 売買契約は解除できず、残りの代金2300万円も支払わなければならない。  
ウ. 売買契約は解除できるが、手付金200万円の放棄とさらに同額を支払わなければならない。

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは高原でペンションを営んでいる。会社員であるBは、5年ほど前からこのペンションに、毎年秋になると、宿泊している。

一昨年の秋も、Bはこのペンションに宿泊していた。Bは、ペンションの近くを散歩した際に、財布を紛失してしまい、飲食・宿泊代金を支払えなくなった。そこで、Bは、その事情を話し、「今、お金がないので、支払いを待って欲しい」と言い、Aに承諾してもらっていた。ところが、Bは、Aに送金することを忘れてしまった。

AもBに対して請求しないまま1年が過ぎた。その頃になると、Aは、「飲食や宿泊の代金を支払ってもらえないのではないか」と心配になり、友人であるCに相談した。すると、Cから「すでに(a)1年が過ぎたので時効となっている。だから、Bから支払いを受ける権利はなくなっているよ」と説明され、Aは落ち込んでしまった。しかし、Cは、「ただし、時効が成立しても、Bが自発的に支払う場合、時効は適用されない。だから、Bに請求してみるといい」と付け加えた。そこで、先月、Aは、Bに対して請求を行った。すると、Bは、弁済する意思があったため、(b)時効によって受ける利益を主張することはなかった。今月、Aは、Bから飲食・宿泊代金を支払ってもらうことができた。

問1. 下線部(a)のような時効を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 取得時効    イ. 消滅時効    ウ. 公訴時効

問2. 下線部(b)のことを何というか、漢字を補って正しい用語を完成させなさい。

11 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aの土地に隣接したBの土地には大きなヒノキが立っている。しかし、数日前の台風でその木の幹にひびが入り、今にもAの土地に倒れそうになっていた。そこで、(a)AはBに対して「今にもこのヒノキが倒れそうなので、私の土地に倒れないように事前に措置を講じてくれ」と依頼した。

ところが、BはAの依頼に応じないでいた。数日後、強風が吹いたとき、ついに、この木はAの土地に倒れてしまった。Aは土地の使用ができないので、すぐにBに対してこの木を撤去するように求めたが、Bは撤去しようとしなかった。このため、(b)Aが裁判所へ訴えたところ、裁判所はこの訴えを認め、第三者である専門の業者に依頼して、この木を取り除いてもらい、その費用をBに負担させた。

問1. 下線部(a)のようなAがBに対して請求する権利を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 差止請求権    イ. 妨害排除請求権    ウ. 妨害予防請求権

問2. 下線部(b)のようなことを何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 直接強制    イ. 代替執行    ウ. 間接強制



12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、父から相続した200㎡程度の土地を所有している。しかし、この土地は自宅から遠かったので、空き地にしていた。

ある日、Aのもとに、この土地の近くに住む工務店を営むBが訪れた。Bは、土地を購入し、住宅地として転売しようと考えていた。そこで、Bは、「この地域を調査したところ、土地の地盤は軟弱で、建物を建てることができないから、ほとんど値がつかない。そこで、資材置き場として私が使おうと思っているので購入させてくれないか」と、Aに嘘をついた。Bの言葉を信じたAは、建物を建てることができないならば、この土地の価値は低いと考え、近隣の住宅地より低価格で、Bと(a)売買契約を結ぶことにし、土地売買契約書を交わした。

数日後、AとBは売買契約を履行し、Aは土地の代金を受け取り、(b)Bはこの土地をAからBのものにする登記手続きを行った。

1か月後、BはCに、土地を取得した経緯を説明せずに、この土地を転売した。Cは必要な登記手続きをただちに行い、Bの営む工務店に住宅の建築を依頼した。

その後、Aは、この土地の近くをたまたま通りかかると、住宅を建てるための基礎工事を行おうとしていた。驚いたAは、すぐにBに電話をした。すると、Bから、「この土地は私が購入したので、それをCに転売しただけだ」と言われた。そこで、(c)Aは、土地を売却したのは、Bにだまされたという理由から、Cに対して、土地を返還するよう求めることにした。

問1. 下線部(a)はどのような性質の契約か、次のなかから正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ア. 片務契約・無償契約・要物契約
- イ. 片務契約・有償契約・諾成契約
- ウ. 双務契約・有償契約・諾成契約

問2. 下線部(b)のような登記手続きを何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 移転登記
- イ. 変更登記
- ウ. 保存登記

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の結論として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

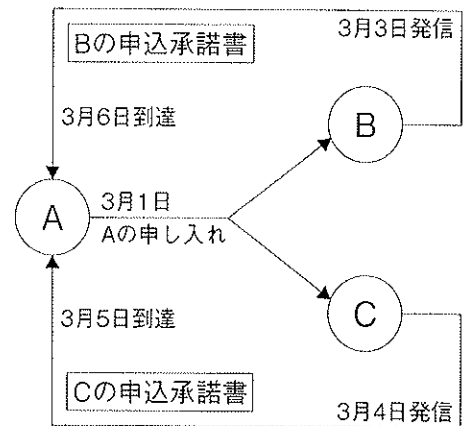
- ア. Aは、Cに対し土地の返還請求を主張し、土地が返還され、Bに損害賠償を請求できる。
- イ. Aは、Cに対し土地の返還請求を主張できないが、Cに損害賠償を請求できる。
- ウ. Aは、Cに対し土地の返還請求を主張できないが、Bに損害賠償を請求できる。

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは高知市に住む会社員である。サッカーの試合観戦が趣味である。

Aは、海外で行われるサッカー日本代表チームの試合を観戦する費用を捻出するために、(a)自ら所有している、ある有名サッカー選手が実際に試合で着用したユニフォームを20万円で売却することにした。3月1日に、高校の同窓会があったので、その時、以前からこのユニフォームに興味をもっている北海道の離島に住む友人Bと、同じ高知市に住む友人Cに、「買わないか」と申し入れた。また、「私はすぐに出張に行くので、仕事中に電話で連絡を取るのは難しい。そこで、他にも購入希望者がいた場合は、3月3日以降に最初に申込承諾書で購入の意思表示をした相手に売却する」と伝えた。

申し入れから承諾までの流れ



しばらくすると、申込承諾書が内容証明郵便でA宅に送られてきた。上図のように、Bの申込承諾書は、3月3日に発信され、3月6日にA宅へ到達した。また、Cの申込承諾書は、3月4日に発信され、3月5日にA宅へ到達した。(b)Aは、帰宅後、民法に照らし合わせ、売却する相手を決め、売買契約を結んだ。ただし、特約はなかった。

ところで、Aの自宅では、火の管理は厳重に行っているが、(c)もし、近所で火事があり、このユニフォームを保管している部屋に燃え移り、ユニフォームが焼失し、売買契約者に引き渡すことができなくなると、この代金はどうなるのだろうか心配になった。Aは、早速調べることにした。

問1. 下線部(a)のようなものを何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 附合物    イ. 不特定物    ウ. 特定物

問2. 本文の主旨から、下線部(b)はどのように扱われるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 承諾の意思表示は発信主義によるので、AはBと売買契約を結ぶ。  
 イ. 承諾の意思表示は到達主義によるので、AはCと売買契約を結ぶ。  
 ウ. 承諾の意思表示は発信主義、到達主義によらず、Aが任意に相手を決め、売買契約を結ぶ。

問3. 下線部(c)について、Aに過失がなかった場合、結論はどのようになるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. Aはユニフォームの代金を全額受け取ることができない。  
 イ. Aはユニフォームの代金を全額受け取ることができる。  
 ウ. Aはユニフォームの代金を半額受け取ることができる。

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

広島県に住んでいるAは東京事務所へ転勤の辞令が出たため、東京に住んでいる友人Bにマンション探しを依頼した。Bが承諾したので(a)AはBに委任状を送付し、代わりにマンションの賃貸契約を結んでもらうように頼んだ。

BはAが希望する条件を満たすマンションを賃貸住宅情報誌でみつけたので、そのマンションを管理している不動産業者に出向いた。そして、(b)Bは、Aの代理人であることを示すために、不動産業者に委任状を見せた。その後すぐに、賃貸契約を結んだ。

帰り際に、この不動産業者から、「マンションの近くの駐車場が今なら格安で借りられます。この辺りでは駐車場が少ないので、一緒に契約されてはいかがですか」と勧められた。Bは「駐車場契約の代理権はAさんから与えられていません」と答えたが、不動産業者が「Aさんは必ず喜ぶますよ」というので賃貸契約を結んでしまった。Aはこのことを聞き、とても驚いた。そして、(c)Aは駐車場の賃貸契約については、代理権を与えていなかったため、この契約は有効なのか調べてみることにした。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)のような行為を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 法定代理    イ. 復代理    ウ. 任意代理

問2. 下線部(b)のような行為を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 挙証    イ. 顕名    ウ. 対抗

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の結果はどうなるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. Bの代理行為は表見代理となるので、この契約はいかなる場合も有効となる。  
イ. Bの代理行為は無権代理となるので、この契約は無効だがAが追認した場合は有効となる。  
ウ. Bの代理行為は無権代理となるので、この契約はいかなる場合も無効となる。

15 次の文章を読み、問いに答えなさい。

金銭の消費貸借では、その多くは(a)貸し主と借り主の間で取り決めた利率により利息が支払われる。この場合、借り主が高利を押しつけられるおそれがあるため、(b)民事上の制約として元本の金額によって年15～20%の利率を最高限度とする法律が定められている。

[事 例]

Aは家族と賃貸の戸建住宅に住んでいる。夏のある日、Aの家に落雷があった。火災は発生しなかったが、雷でテレビやパソコンなど家中の家電製品がほとんど故障してしまった。多くの家電製品を新しく購入する必要があったが、Aは家財保険に未加入で預金もなかった。そこで、仕方なく金融業を営むB社から購入費用の100万円を1年間借りることにした。AはB社と利率を年29.2%、元本と利息を合わせて1年後に返済するという契約をした。

しかし、後日、Aは利率が年29.2%という契約は、借り主が任意にその利息を支払った場合のみ有効であることを知った。そこで、AはB社に対して、元本と民事上の制約となる法律で定められた最高限度の利息のみを支払うことを主張した。

問1. 下線部(a)のような利率を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 法定利率    イ. 約定利率    ウ. 固定利率

問2. 下線部(b)を何というか、漢字を補って正しい法律名を完成させなさい。

問3. Aが1年後に返済しなければならない最高限度額はいくらか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 元本100万円と利息15万円  
イ. 元本100万円と利息25万円  
ウ. 元本100万円と利息35万円

16 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは契約社員としてB運送会社に勤め、トラックで主に夜間走行し、取引先の小売店に食料品を配送している。

先日もAは普段と同じように食料品を配送していたが、目的地に向かう道路が大渋滞であったため、荷主の指定する時間に遅れそうになっていた。Aはとても焦っていたので、休憩することなく運転を続けた。すると、(a)Aは疲労により睡魔に襲われ、一瞬、目を閉じた時に、道路を横断していた会社員のCに接触し、けがをさせてしまった。

事故後、Cは数か月間、入院や通院し、治療に関する多額の費用がかかった。Cはこれらの費用だけでなく、入院や通院をしたことによる精神的苦痛に対する慰謝料を損害賠償金としてAに請求した。しかし、Aは預金がほとんどなかったため、損害賠償金を支払うことができなかった。そこで、(b)Cは、B運送会社に対して、損害賠償金を請求することにした。

問1. 下線部(a)のようなAの行為を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 詐害行為      イ. 不法行為      ウ. 威迫行為

問2. 下線部(b)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. B運送会社はAの使用者なので、Cに損害賠償金を支払う義務がある。  
イ. A個人の行動に過失があるので、B運送会社がCに損害賠償金を支払う義務はない。  
ウ. Aは契約社員なので、B運送会社はCに損害賠償金を支払う義務はない。

17 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aはインターネットを利用し、地域情報を発信するwebサイトの運営事業を始めることにした。そこで、Aは開業の資金100万円を集めるために、会社を経営しているBに借金を申し込んだところ、借り入れの条件として担保を要求された。Aは物的担保となるものがなかったため、人的担保として、保証人を探すことにした。(a)友人Cに依頼すると、Cは承諾したので、金銭消費貸借契約証書を作成し、Cに保証人として署名・押印してもらった。AはBから返済は3年後という契約で100万円を借り入れることができた。

3年後、BはAが期日になっても借入金の返済をしないので、Cに対して返済を求めた。すると、Cは、「先に主たる債務者のAに対して催告せよ」と主張した。そこで、BはAに返済を求めたが、Aはこの請求に応じなかった。あらためて、BはCに返済を求めた。これに対し、(b)Cは、「Aは開業後に購入した自動車を所有しているため、その財産処分の強制執行をせよ」と主張した。その後、Aは所有している自動車を売却し、100万円をBに返済した。

問1. 下線部(a)によって、友人Cに生じる債務を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 保証債務      イ. 分割債務      ウ. 連帯債務

問2. 下線部(b)でCが主張した権利を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 求償権      イ. 催告の抗弁権      ウ. 検索の抗弁権

㊦ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aには、高校2年生の娘Bがいる。Bは商業高校の生徒で、2月に実施される商業経済検定試験の「経済活動と法」を受験しようとしていた。

そこで、AはBがこの検定試験に合格することを願っていたので、(a)検定試験の合格を条件に、高校生に人気があるブランドで、春に限定で発売されるエコバッグを贈ることを約束した。Bは合格に向けて努力していたが、この約束によりさらに奮起し、合格することができた。

Aは、発売当日に販売店へ行き、Bが希望するエコバッグを購入することができた。ところが、(b)家に帰ってよく確認するとエコバッグに穴が開いていることに気がついた。これは販売店の債務不履行である。そこで、Aは販売店に無償の交換を依頼したが、限定商品で、今後、入荷はしないので交換できないといわれた。このため、Aはエコバッグを購入した売買契約の解除を申し出た。(c)Aおよび販売店は民法第545条に従い、Aはエコバッグを返品し、販売店は代金をAに返金した。

その後、AはBが二番目に希望していたエコバッグを新たに購入し、Bに贈った。

問1. 下線部(a)のような条件を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 停止条件    イ. 解除条件    ウ. 随意条件

問2. 下線部(b)のような販売店の債務不履行を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 履行不能    イ. 不完全履行    ウ. 履行遅滞

問3. 下線部(c)のようなAおよび販売店の行為を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 原状回復    イ. 自力救済    ウ. 善意取得

## 選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕

### ① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、起業するにあたり、株式会社を設立することにした。発起人であるAは、まず、株式会社の根本規則を定めた書類を作成した。このとき、Aは、会社法第27条に規定されているとおり、株式会社に関する(a)①目的、②商号、③本店の所在地、④設立に際して出資される財産の価額又はその最低額、⑤発起人の氏名又は名称及び住所の事項を記載または記録しなければならないことに留意した。そして、公証人の認証を受けた。

その後、Aは、(b)株式の総数の一部を発起人が引き受け、残りの株式について引き受ける人を一般から募ったり、縁故を頼って株主を探したりする方法により会社を設立することにした。

ところで、株主総会における決議の方法は、決議事項の重要度によって異なり、(c)普通決議、特別決議、特殊な決議がある。Aは、株式会社についての規則を改めて確認することにした。

問1. 下線部(a)の5つの事項は何と呼ばれているか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 絶対的記載事項      イ. 相対的記載事項      ウ. 任意的記載事項

問2. 下線部(b)を何というか、漢字を補って正しい用語を完成させなさい。

問3. 下線部(c)の決議事項に関して、必要となる最低の得票数はどれか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 出席株主の議決権の4分の3以上である。  
イ. 出席株主の議決権の3分の2以上である。  
ウ. 出席株主の議決権の過半数である。

### ② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

会社に対する株主の権利のなかには、会社から直接的な経済的利益を受け取ること内容とする(a)自益権と、会社の経営に参加することを内容とする共益権がある。なお、自益権は、株主が株式を一株でももっていれば行使できる単独株主権である。一方、共益権には、一定数以上の株式を保有している株主でなければ行使できない少数株主権もある。

また、共益権のうち、(b)取締役が業務の遂行にあたって会社に損害を与え、その責任を会社自身が追及することを怠ったとき、会社に代わって訴えを起こす権利が株主に認められている。

問1. 下線部(a)の例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 会社設立の無効を訴える権利  
イ. 取締役の解任を訴える権利  
ウ. 利益の配当を請求する権利

問2. 下線部(b)の訴えを何というか、正しい用語を完成させなさい。

## 選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

### ① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

消費者の保護に関する法律が、わが国にはいくつかある。国や地方公共団体、事業者などが果たすべき責務を規定した「消費者基本法」もその一つであり、消費者の保護が重要になっている。

しかし、このような状況において、製品の安全性を軽視する企業の不祥事が後を絶たない。そこで、(a)安全性を欠いた製品によって、消費者の生命、身体または財産に損害を被った場合に、被害者は製造会社などに対して損害賠償を求めることができる法律がある。これにより、被害の救済が円滑かつ適切に進められている。

一方、消費者を無視した多様な販売方法もある。例えば、(b)注文がないにもかかわらず事業者が消費者に商品を送付し、売買契約の申し込みを行ったり、事業者側の条件の下で売買契約の成立を主張して代金を請求する悪徳な商法がある。そこで、特定商取引に関する法律が定められている。

問1. 下線部(a)を何というか、正しい法律名を完成させなさい。

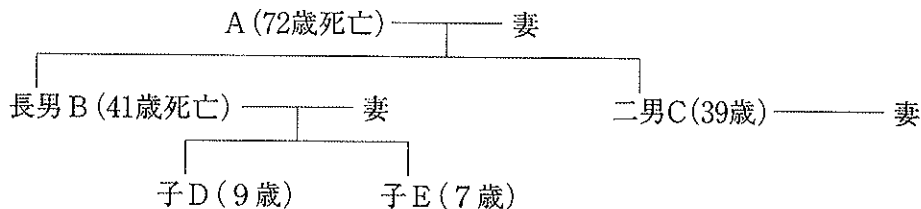
問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. アポイントメント・セールス    イ. ネガティブオプション    ウ. キャッチセールス

### ② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、長男Bとともに東京で食品関係の会社を営んでいる。ある日、Aは長男Bと一緒に自家用車で帰省した。ところが、交通事故に遭い、2人とも同時に亡くなってしまった。

Aには、総額8000万円の遺産があったが、突然の事故のため、文書や口頭による□はなく、遺族は、(a)民法の規定に従って、Aの遺産相続を行うことにした。なお、Aの親族は、妻、長男B、二男C、さらに長男Bには子Dと子Eがいる。また、(b)子Dと子Eが、Aの遺産を長男Bに代わって相続することにした。



問1. 文中の□に入る用語は何か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 建言    イ. 献言    ウ. 遺言

問2. 下線部(a)について、二男Cの相続額はいくらか、正しい金額を計算しなさい。

問3. 下線部(b)のようなことを何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 末子相続    イ. 代襲相続    ウ. 身分相続



# 経済活動と法解答用紙

1	問1	問2	問3	2	問1	問2	3	問1	問2	問3	得点		
											□		
4	問1	問2	問3	問4				5	問1	問2	□		
				制度									
6	問1	問2	7	問1				8	問1		問2	□	
									主義				
9	問1	問2	10	問1	問2				11	問1	問2	□	
				時効の									
12	問1	問2	問3	13	問1	問2	問3	14	問1	問2	問3	□	
15	問1	問2				問3	16	問1	問2				□
		法											
17	問1	問2				18	問1	問2	問3				□

注：選択問題 いずれか1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。

選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕

1	問1	問2	問3	2	問1	問2				□	
		設立			株主の						
選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕											
1	問1				問2	2	問1	問2	問3		
	法					万円					

受験場校		受験番号	
------	--	------	--

総得点	
-----	--

# 経済活動と法模範解答

(各2点)

秘

( )内は別解である。

得点

	問1	問2	問3
1	ウ	イ	ウ

	問1	問2
2	イ	イ

	問1	問2	問3
3	ア	イ	ア

16

	問1	問2	問3	問4
4	ア	ア	イ	任意後見 制度

	問1	問2
5	ウ	ウ

12

	問1	問2
6	ア	ウ

	問1	問2
7	特 許 権	ア

	問1	問2
8	物権法定 主義	ウ

12

	問1	問2
9	ウ	ア

	問1	問2
10	イ	時効の 援用

	問1	問2
11	ウ	イ

12

	問1	問2	問3
12	ウ	ア	ウ

	問1	問2	問3
13	ウ	ア	イ

	問1	問2	問3
14	ウ	イ	イ

18

	問1	問2	問3
15	イ	利息制限 法	ア

	問1	問2
16	イ	ア

10

	問1	問2
17	ア	ウ

	問1	問2	問3
18	ア	イ	ア

10

選択問題 I [企業活動に関する法]

	問1	問2	問3
1	ア	募集 設立	ウ

	問1	問2
2	ウ	株主の 代表訴訟

選択問題 II [社会生活に関する法]

	問1	問2
1	製造物責任 (PL) 法	イ

	問1	問2	問3
2	ウ	2000 万円	イ

10

選択問題 I [企業活動に関する法]・選択問題 II [社会生活に関する法] の2分野を答えた場合は、選択問題を0点として下さい。

総得点 100